

## 鉄鋼スラグを使用した林道の勉強会

林道新設の際の路面工の参考として、鉄鋼スラグ路面工施工林道の運材使用後の林道の状況や、鉄鋼スラグの有効性や施工方法について意見交換や質疑応答など行い、鉄鋼スラグへの理解を深めることを目的として、11月1日に岩手県沿岸広域振興局、釜石市、釜石地方森林組合、東北森林管理局、当署など22名の参加のもと、管内国有林林道にて「鉄鋼スラグを使用した林道の勉強会」が行われました。

まずは、平成28年度及び平成30年度に路面工に鉄鋼スラグを使用した辰砂沢林道の施工起点に集合です。東北森林管理局森林整備課の林道事業担当者より鉄鋼スラグ路面工について、当署総括森林整備官より施工概要及び林道使用実績について、日鉄スラグ製品(株)より使用した鉄鋼スラグ製品について説明があり、林道の急傾斜勾配箇所や森林作業道取付部、退避場箇所など現地状況を確認しながら視察しました。

### 《視察時の説明及び意見交換》

- ・鉄鋼スラグ路面工を施工した箇所は草が生えないため除草効果がある。
- ・運材等で使用しても轍が出来ないため補修コストがかからない。
- ・水をかけながら転圧して密着させ徐々に固まっていくので、水の確保が重要となる。
- ・鉄鋼スラグは船で最寄りの港まで運ばれそこからの施工地まで運搬されるので港に近いほど安くなる。30km圏内がベスト。
- ・船便での輸送のため少量の使用や緊急に使用したい場合などの対応は難しい。
- ・民間使用も含め時々状況で違うため、少量・緊急などの場合でも、まずは鉄鋼スラグを取り扱っている社へ相談を。
- ・雨水が浸透しないので路面上をそのままの量が流れるため、林内に流れ込む箇所は路肩崩壊の可能性が高まる。
- ・一部破損した場合は鉄鋼スラグでの補修は難しく、簡易的に補修する場合は砂利やコンクリートでの補修となる。
- ・本林道は良い例であるが、失敗事例もあるので事例を活かしながら設計に取り組んでいきたい。

などなど。以上のような意見交換・説明などが行われ、林道新設の際の設計の参考とされた。



最急勾配地の視察



森林作業道取付け部

### 《自分の感想》

- ・鉄鋼スラグ路面工は鉄をつくる時に生成される副産物を原材料として使用されているため、省エネルギー・省資源に寄与でき地球にやさしい材料なため、条件がかなう箇所なら積極的に利用していきたい。
- ・施工箇所毎に条件が違うが、維持管理的に路面の除草が不要となり、路面の浸食も抑えられ走行も楽に安全になるので、施工出来る箇所には設計していきたい。
- ・上り勾配や下り勾配が続く場合、雨水が勢いを増し路肩から流れ落ちるため路肩崩壊の危険が高まるので、鉄鋼スラグ路面工の施工に考慮した設計も必要ではないか。

森林土木指導官 松田清人